

miniB-CASカードについて

地上デジタル放送は、放送番組の著作権保護のため、コピー制御信号を加えて放送されています。その信号を有効に機能させるためにB-CASカードが必要です。

- 付属のminiB-CASカードの説明書および「使用許諾契約約款」をよくお読みください。
- 「miniB-CASカードの取り扱いについて」もご覧ください。(P.11)
- 地上デジタル放送を視聴するには、付属のminiB-CASカードを本機に挿入してください。
- miniB-CASカード裏面のカードID(B-CASカード番号)は、お問い合わせの際に必要な場合がありますので、メモしておいてください。(P.97「B-CASカード」でも確認できます)

miniB-CASカードを出し入れする

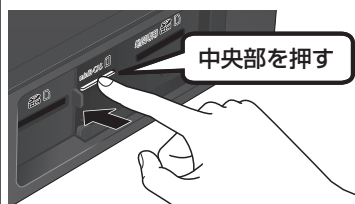
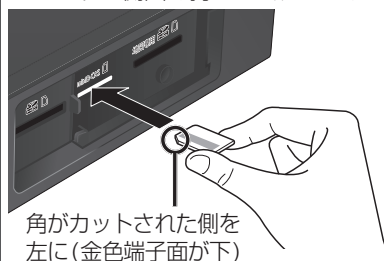
準備

- 車のエンジンを切って(ACCをOFFにして)ください。

1 パネルを取り外す (P.13)

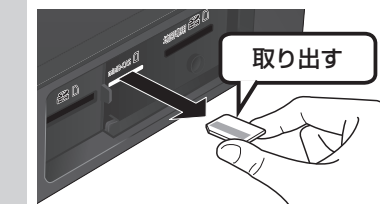
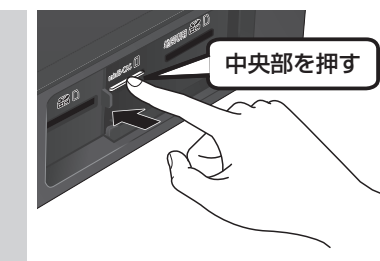
2 miniB-CASカードを挿入する

- 裏面の金色端子部に触れないよう、カードの側面を持ってください。



カチッと音がするまで差し込む

取り出すときは



3 パネルを取り付ける (P.13)

お願い

- 裏面の金色端子部に触れたり、汚したりしないでください。
- miniB-CASカードにはIC(集積回路)が組み込まれています。
 - ・画面にメッセージが表示されたとき以外は、電源が入った状態で抜き差ししないでください。視聴できなくなる場合があります。
 - ・電源が入った状態で抜き差ししたときは、3秒以上たってから、「B-CASカードテスト」を行ってください。(P.97)

mini-B-CASカード(裏面)



金色端子部

SDメモリーカードについて

■ 本機では、SDメモリーカードを使用して下記のことができます。

- 当社サイト「パナソニック ナビcafe」の「おでかけ旅ガイド」からダウンロードした、おでかけスポット・おでかけプランの利用→P.55
- ウェブサイトGoogle マップ™からダウンロードした地点の登録→P.81
- 当社製HDDレコーダーなどで録画した動画(SDビデオ)の再生→P.98

■ 使用できるSDメモリーカード

- 本書では特にことわりのない限り、下記のメモリーカードを「SDメモリーカード」と総称して表記しています。
- 本機はSD規格に準拠した下記のSDメモリーカードに対応しています。下記以外のSDメモリーカードは使用できません。

カードの種類	
SDHCメモリーカード(32 GB以下)	SDメモリーカード(2 GB以下)
<ul style="list-style-type: none">● microSDHCメモリーカードも使用できます。● SDHCロゴのある(SD規格準拠)カードのみ使用できます。● 対応した機器でのみ使用できます。	<ul style="list-style-type: none">● miniSD/microSDメモリーカードも使用できます。

お知らせ

- 無線LAN内蔵のSDメモリーカードは使用できません。

SDメモリーカードの取り扱い

- SDメモリーカードでデータを読み込んでいるときに、SDメモリーカードを取り出したり、電源を切ったりしないでください。
- 長時間使用すると、SDメモリーカードが温かくなっている場合がありますが、故障ではありません。
- SDメモリーカードが不良品の場合、正常に動作しない場合があります。
- データ消滅による損害については、当社は一切の責任を負いかねます。

次のことをお守りください。

- 本機から取り出したら、必ずケースに収納する
- 裏面の端子部に手や金属を触れたり、汚したりしない
- 貼られているラベルをはがさない
- シールやラベルを重ねて貼り付けない
- 強い衝撃を与える、曲げる、落とす、水に濡らすなどしない

お願い

- miniSD/microSDメモリーカードを使用する場合は、必ずカードに付属の専用アダプターを装着してください。取り出すときも、必ずアダプターごと取り出してください。